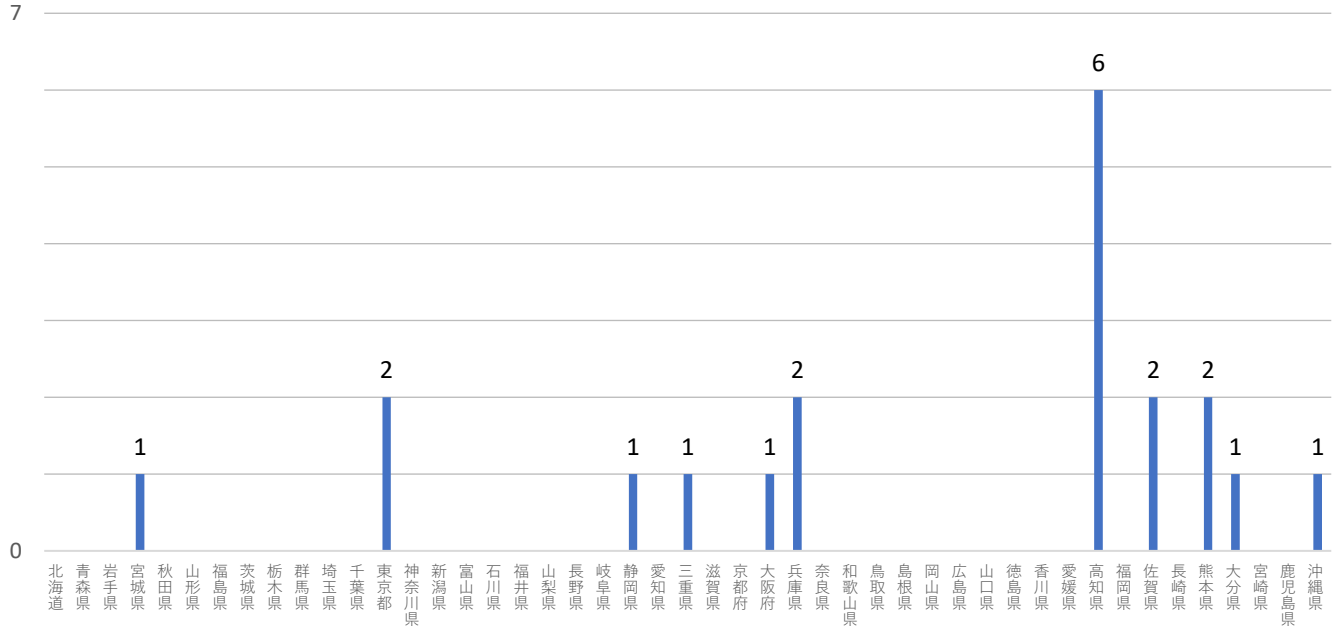
厚生労働省　令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金
「新型コロナ影響下での孤立を防ぐつながり人材の育成及び情報提供・アドバイス事業」
2022年2月8日（火）開催　オンライン講座５【申込50人中　回答20件】

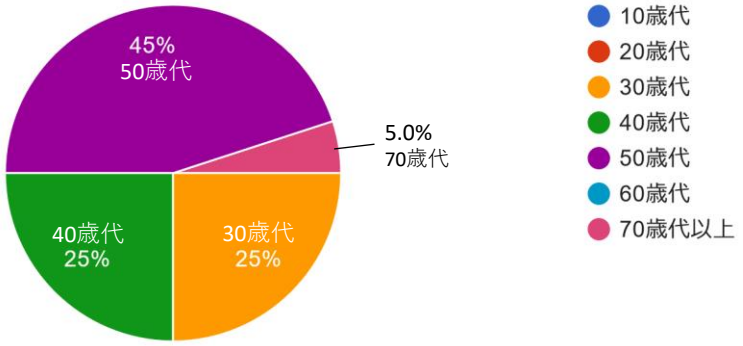
設問１　あなたのことについてお尋ねします。

①お住いの地域を教えてください。（20件の回答）



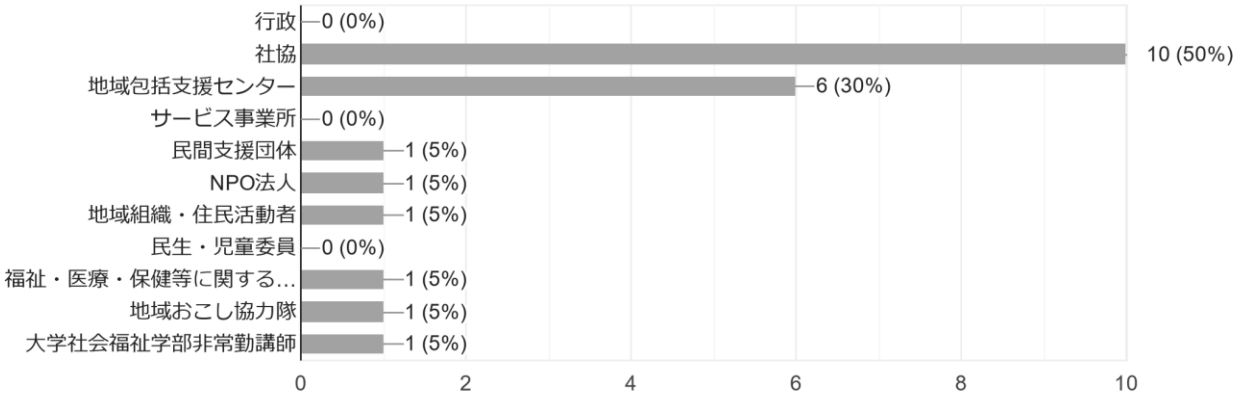
② 年代を教えてください

20 件の回答



③ 所属を教えてください

20 件の回答

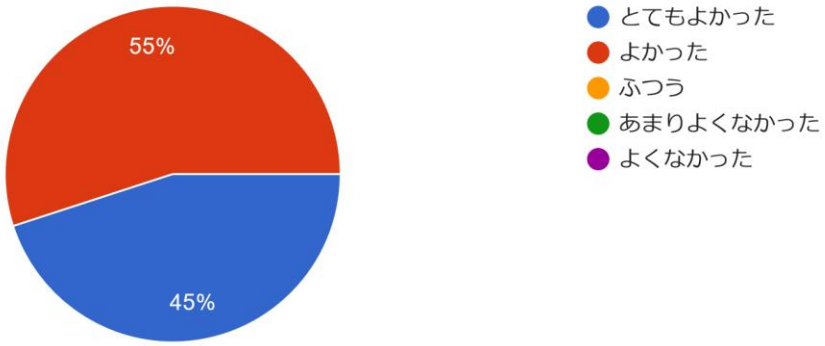


厚生労働省　令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金
「新型コロナ影響下での孤立を防ぐつながり人材の育成及び情報提供・アドバイス事業」
2022年2月8日（火）開催　オンライン講座５【申込50人中　回答20件】

設問２ 本日の内容についてお尋ねいたします

① 番組内容はいかかでしたか。

20 件の回答



② 番組内容についての感想をお聞かせください（自由記述）
15件の回答

たくさんのこれからのキーワードとなる言葉を頂きました。ありがとうございました。

具体的な事例に触れることができてよかったです。終了間際に質問をしてしまったにもかかわらず丁寧にお答え頂き、本当にありがとうございます。ただ、あと少しだけ質疑応答の時間などがあればと感じました。

「居場所づくり」はよく耳にしますが、居場所＝「箱もの」ではない、というのが印象的でした。人が集まれる行事や役割りを創出するのはヒントになりました。

ほんと、全国どこからでもこのような情報交換ができることが素晴らしいと思います！経過歴の説明や現在の様子を動画も交えてされていたので、たいへん理解しやすかったです。最後にありました、次世代へつなぐ意味でも、若い人たちへは言葉に表して伝えることはとてもとても大切だと思いました!! !! 実践します！

住民が自ら考え、同じ地域の住民のためにと活動されてることが素晴らしかったです。また、コロナで出来ないことばかりではなく、コロナだからこそ出来ること！と逆転換の発想に気付かされました。

コロナ禍で活動は停滞気味ではあるものの、「面白い、楽しい、学ぶ」をキーワードに地域づくりをすすめていけるように取り組みたいと感じました。

地域の方々の思いを直接聞けて良かった。地域の人の話しをもう少し詳しく聞いてみたかった。

日々の活動やつぶやきから支援の形や仕組みが出来る、自分たちの事は自分で考えるという点が出来ている部分が素晴らしいと思いました。また画一的ではなく地域に合った形が模索されている所もすごいと思います。

地域の持っている（持っていた）力を引き出す（協力する）ことがうまくできたら、そのノウハウの情報をもっと知ることができたら、もっと地域を盛り上げられると感じました。

参考にして取り組んでいきたい。

それぞれの取り組みは、現在コロナ禍で大変な時期だが、出来ないことをやるのではなくて、今出来ることを地域住民の皆様と行っているのが素晴らしいと思いました。

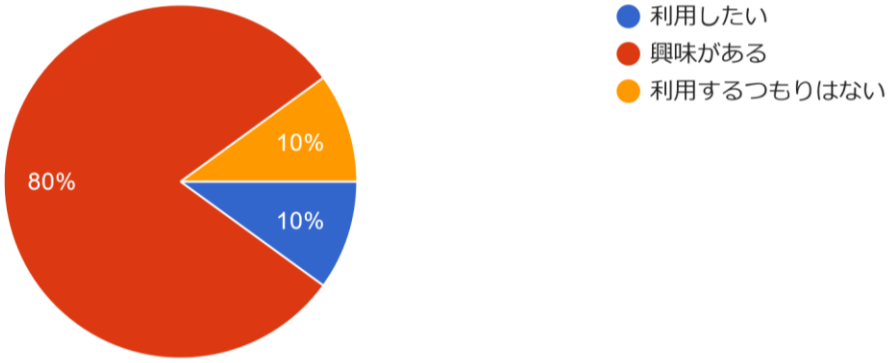
地域との関係がすごく良く、住人さんがいきいきしているのが素敵でした。住民さんが意欲を持って何かできる手助けしたいと思いました。

久し振りの佐藤さん、池谷さん、そして佐川町の皆さまの実践されているお話・・・大変、良かったです。ありがとうございました。

番組中の現地活動紹介の動画配信が、少々見苦しい感じがしました。せめてアーカイブ映像ではこの部分は本来の品質の動画に差し替えられないでしょうか。

コロナ禍だからできないではなく、コロナ禍で時間があるからできることがあるという考え方でいろいろとチャレンジされており、参考にできることがたくさんあった。

③包括的支援体制構築に取り組む支援団体・自治体向けのオンライン相談事業を10月1日から受付します。利用したいと思いますか。（20件の回答）



④その他のご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください（自由記述）
4件の回答

気軽に集める・話せる・集えることでつながる。環境整備や人材・場所・お金の確保ができずに苦慮しています。

どうやったら住民を巻き込めるのか…等と考えていたけれど、住民のちょっとした呟きをしっかりキャッチし、そこから繋げていける仕組みづくりを大切にしていきたいと思いました。

活動計画の参加メンバー、計画の作り方など具体的な部分が聞きたいです。

Zoom、動画、情報紙の組み合わせはなかなか面白いと思う。情報紙はZoom配信番組の事前配付資料として積極的に周知、あるいは参加者に送信しておくほうがいいのではないか。